

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 6 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

正答

1

(1)

1

化 合

(2)

2

イ、エ

反応物に対して磁石を近づける実験からは、硫化鉄の存在を確かめることはできません。同様に、硫黄の存在を確かめることもできません。

(3)

3

方法（例）黒い物質にうすい塩酸をかける。

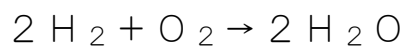
結果（例）刺激臭のする気体(硫化水素)が発生する。

（完全解答）

2

(1)

4



水素と酸素が化合して水ができるときの、水素と酸素の体積比は、(1)から、水素：酸素＝2：1であることが分ります。水素が50 cm<sup>3</sup> のとき、化合に必要な酸素の体積は25 cm<sup>3</sup> であり、残りの酸素25 cm<sup>3</sup> が袋の中に残されます。

(2)

5

残った気体の物質名 酸 素 残った気体の量 25 cm<sup>3</sup>

（完全解答）

水の存在を確かめるためには、塩化コバルト紙を用いる方法があります。

(3)

6

名称：塩化コバルト紙（青色にした塩化コバルト紙）

変化のようす：青色から桃（赤）色に変わる。

（完全解答）